


教育目標	
○考える子	
○たすけあう子	
○やりぬく子	
○じょうぶな子	

便利で怖いスマホの事実

校長 寺田 裕子 

以前、脳科学者である川島隆太氏（東北大学教授）の講演を聞く機会がありました。夏休みを前に特に印象深かった内容を書かせていただきます。

<スマホの使用で2時間以上の勉強効果が消える>つまり「まったく勉強をしないがスマホをほとんど使わない子ども」より「自宅で2時間以上勉強しているがスマホを1日4時間以上使用している子ども」の方が成績が悪いという結果が出たということです。

では、何時間くらいであれば影響はなくなるのでしょうか。2年間の追跡調査の結果から、スマホに限らず、タブレットなどによるインターネット使用時間と学力の関係を見ると、使用時間を1時間未満にすると、成績への影響が少ないことがわかったそうです。これは、使用時間を制限できる子どもは生活をコントロールする意思が強く、スマホの誘惑に負けない能力があるから成績がさほど下がらないのではないかと考えられています。ですから、家庭で時間制限を設けることが最低限必要になります。

<LINEを使うと使った分だけ成績が下がる>どれだけ勉強しているか、どれだけ寝ているかに関係なく「LINEを使うと直接的に成績が下がる」ということがわかったそうです。LINE等の何が問題なのでしょう。大学生を対象にした実験ではLINEの通知音が鳴るたびに情報処理や動作速度が遅くなり注意力が低下し「誰かからメッセージがきた」という認識が、学習効果を削ぐことにつながっていることが明らかになりました。特に勉強中に近くにスマホを置かないなど対策が必要になります。

<辞書を使って言葉の意味を調べると、思考するとき活発になる脳の「前頭前野」の血流が増えるが、スマホで言葉の意味を調べると、逆に前頭前野の血流は減少し、抑制が

かって動かない状態になる>言葉を調べると同じ行為ですが手段によって脳の使い方に大きな差が生じることがわかります。これは、脳をしっかり使って鍛えることが必要な発達期の子どもたちにとって、脳が休息状態にある時間が長くなり、当然、脳の発達、働きを低下させる要因になります。辞書の活用はもちろん読書や音読、暗唱など脳を活性化される学習が必要になります。

* * *

スマホもLINEも大変便利で、私も利用しています。川島氏は3年前には本町PTA研究大会においてもご講演されています。上記とはまた別の内容だったようですが、参加された方もいらっしゃるかと思います。「心の育ち」にも「脳の発達」が関係しています。私たち大人の責任は大きいかもしれません。

8月8日から短い夏休みが始まります。コロナの影響で制約も多くなりますが、有意義な時間をご家族の皆様と過ごして欲しいと思います。20日にはまた元気な顔を見るのを楽しみにしております。

短い夏休みを有意義にすごそう！

○規則正しい生活を送り、時間を上手に使いましょう。

- ・計画表に沿った生活、テレビ・ゲーム・ネットは2時間以内、早寝・早起き・朝ご飯、歯みがき、洗顔、体力づくり、外遊び

○事故なく安全な生活を送りましょう。

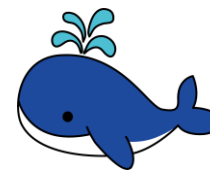
- ・遊びのルールや約束、交通安全、「いかのおすし」

○自分から毎日学習しましょう。

- ・涼しい午前中の決めた時間、決めた内容で取り組みましょう。
- ・短い夏休みではありますが、読書にも取り組みましょう。親子で一緒に読めるといいですね。

○新型コロナウイルス対策もしっかりと！

- ・外出時はマスクを着用しましょう。
- ・うがい手洗いはこまめにしましょう。
- ・朝晩の検温と観察シートへの記入も継続して下さい。
※短い夏休みですが、夏休み明けの感染拡大が心配です。毎日健康観察をしてみんな笑顔で2学期を迎えましょう。
※家族の方を含め、感染が疑われる場合や、感染が分かった場合はすぐに学校(教頭)、または弟子屈町教育委員会 (Tel: 482-2945)までご連絡ください。



日	曜	予定 & 行事	バス時刻
1	土		
2	日		
3	月	★特6 安全確認日	14:55
4	火	ALT(pm)	15:20
5	水	★特6	14:55
6	木		14:55
7	金	1学期終業式(5時間授業)	14:55
8	土	夏季休業(~19日)	
9	日		
10	月	山の日	
11	火	土曜授業振替休業(午後)	
12	水	学校閉庁日	
13	木	学校閉庁日 図書館バス	
14	金	学校閉庁日	
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		
19	水		
20	木	2学期始業式	14:55
21	金		15:20
22	土		
23	日		
24	月	▲★特6	14:55
25	火	▲ALT(am) 二計測	15:20
26	水	▲★特6	14:55
27	木	▲図書館バス	14:55
28	金	▲獅子舞活動 読み聞かせ	15:20
29	土		
30	日		
31	月	★特6 ALT(pm)	14:55

閉庁日期間に何かありましたら、弟子屈町教育委員会まで連絡をお願いします。(Tel: 482-2945)

★～特別時程 ▲～給食費納入日

※奥小ホームページ 随時更新中！！
<http://okushou-5.hs.plala.or.jp/>



晴れた日に みんなそろって



みんなで、仲良く、楽しく！～クラブ活動 スタート！～

毎年子どもたちが楽しみにしている「クラブ活動」がスタートしました。今年も、コロナウイルスの影響もあり、サイクリングや釣りなどの活動は行わず学校で実施できるものを子どもたちが話し合って決めました。

めいえ・缶けり・卓球・フラ板づくり・スライムづくり

例年は「体育クラブ」と「文化クラブ」の二つのクラブで活動していましたが、今年は全員でクラブ活動を行うこととしました。その中で、体育的な活動と文化的な活動を行っていきます。

このような社会状況の中ではありますが、子ども達は可能な活動をしっかりと考え、工夫しながら楽しそうに活動しています。2学期に入ると最後の「スライム作り」があります。協力しながら楽しんでほしいと思っています。



奥小っ子、南極とつながる！



今月、地域在住の伊藤定龍さんより、「是非子ども達に見せてあげて欲しい」と「南極の氷」をいただきました。

その氷は、南極大陸を覆う厚さ3000m以上の氷層から採取したものだそうで、何万年も前に降った雪が長い年月をかけて圧縮されてできた氷です。氷の中にある気泡はその何万年も前の地球の空気です。いわばこの氷は何万年も前の地球の状態を残す「タイムカプセル」なのです。

このいただいた貴重な氷は校長室にて、クラスごとに校長先生よりお披露目され、この氷の価値についての説明を聞いたり、実際に氷に触れたりしました。実際に水に氷を入れ、耳を澄まして何万年も前の空気が水の中に気泡となって出てくる様子も観察しました。子ども達もこの貴重な体験にとっても興味をもったようで、大変うれしそうでした。

日本の、北海道の、道東の、弟子屈町の奥春別小学校に通う子ども達が遠い遠い南極と繋がることができました。これからも、広い世界に興味をもって成長を続けてくれることを願っています。

伊藤さんには、心より感謝申し上げます。

ありがとうございました～雑巾の寄贈～

今月、「弟子屈町女性団体協議会」様より、町内の学校へ雑巾の寄贈がありました。同協議会様からは毎年心のこもった雑巾をいただいております。閉校まで残り8ヶ月となった本校ですが、いただいた雑巾を活用し、最後まで学校をきれいに使っていこうと思っております。ありがとうございました。

子ども相談支援センターの相談窓口のお知らせです

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

子ども相談支援センターキャラクター



日高管内の高校1年
女子生徒の作品です。

●電話相談

☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は電話相談を利用してください

●来所相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。)

子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階
※上記の電話相談で予約してください。

センターWebページ



※センターのWebページに、「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL: <http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>